

延べ1万人が捜査

特養施設長刺殺から1年

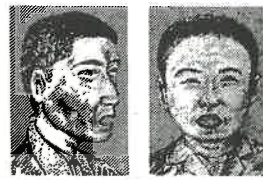
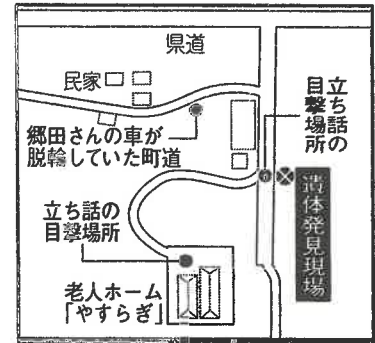
似顔絵の2男性追う

大朝町大朝の田んぼで
昨年十二月、近くの特別
養護老人ホーム「やすら
ぎ」の施設長だった郷田
和昭さん(当時65)が
刺殺されているのが見つ
かった事件は、容疑者の
有力な手がかりがないま
ま、九日で遺体発見から
一年を迎える。県警の捜
査本部は七日、可部署で
捜査検討会を開き、事件
直前に現場付近で郷田さ
んと立ち話をしていた男
性二人の割り出しを捜査
の軸に据えた。

郷田さんは、近くで脱
輪したままになっていた
ワゴン型乗用車内などで
数十カ所を刺された、と
捜査本部はみている。出
入り業者や交友関係でト
ラブルがなかったかな
どの聞き込みには、延べ
一人の捜査員を投入し
た。捜査本部によると、
これまでで寄せられた情
報は三十二件。松岡清史
刑事部長は、捜査難航の
最大の要因として、情報
が少なく、郷田さんを殺
害されたとみられてい

香する動機が見えてこ
ない点を挙げる。
こうした中で、捜査本
部が最も重視しているの
が、五月に似顔絵を公開
した一人の男性だ。
郷田さんは、昨年十二
月八日午後五時半にホー
ムを出て、同六時ころに
殺害されたとみられてい

る。男性二人はこの間、
ホームの駐車場と約二百
メートル離れた遺体現場近くの
町道の二カ所で、それぞ
れ郷田さんと立ち話をし
ているのをホームの職員
に目撃されている。
さらにこの日の午後、



県警の捜査本部が公開した男性2人の似顔絵

隣の千代田町のガソリ
ンスタンドで四十歳代く
らしい男性が「やすら
ぎはどこか」と尋ねたと
いう。遺体が発見され
た九日には、同町内の
国道261号沿いで、郷田
さんのセカンドバッグが
見つかった。
捜査本部は二十四人の
専従体制で、捜査範囲を
県北一帯や広島市内にも
広げ、二人の割り出しを
急いでいる。
同町宮迫の自宅に残さ
れた郷田さんの妻(65)は
「事件のことは思い出し
たくない。でも、このま
までは夫も私たちも浮か
ばれない。犯人逮捕が一
番の願いです」と声を話
まらせていた。